

レベルチェックレポート&学習アドバイス

2018年10月07日

様

無料体験レッスンのご受講ありがとうございました。
このレポートは、初めに記入して頂いたアンケート、Writingレッスンで作成されたスクリプト、Skypeレッスンでの講師の評価などをもとに結果とアドバイスを記載しております。

リスニング

1 2 3 4 [5]

上級

会話中に困ることがない高いリスニング力を持っています。今後はレベルの高い語彙や表現を使った内容でも聞き取れるように、他の分野も伸ばしていきましょう。インターネットやテレビ、DVDなどを使ってニュース、ドラマ、映画、ドキュメンタリーなどの英語に触れていきましょう。

Best Teacherの利用法:

Dictation機能を利用するとスペルも覚えられて一石二鳥です。多国籍の英語に触れるために、毎回異なる講師でSkypeレッスンを受講してみてもいいかもしれません。異なる国の文化にも触れることができます。海外では、非ネイティブの英語を聞くことが多いです。タクシーの運転手、コンビニやファストフード店の店員さんなどは特にアジア系、アフリカ系の場合もあります。また、ヨーロッパの非ネイティブの英語にも慣れておくと、英語で話せる相手がどんどん増えていきます。

発音

1 2 3 [4] 5

中上級

相手に通じる発音力が十分あります。もう少し英語らしい音に近づくためにリスニング練習と併せて発音練習をすることをお勧めします。コンピューターやエスカレーターなど日本語になっている英語の発音は特にアクセントに気を付けましょう。インターネットやDVD、TVなども利用して俳優の真似をして発音してみるのも自然な英語に近づくステップになります。

Best

Teacherの利用法: 講師のスク립ト録音を聴いて、音だけではなくリズムやイントネーションも真似しましょう。Skypeレッスンを利用して、どんどん話すことも必要です。発音は英語を口に出さないと身につかないので、発話量を増やしていきましょう。通じなかった場合は、音かアクセントの位置が違っていたのかも知れません。Skypeのチャットボックスを利用して、言いたかった単語をタイプして講師に正しい発音を教わる方法も試してみてください。

語彙力

1 2 3 [4] 5

中上級

日常会話に必要な語彙力が十分あります。知らない単語を聞いても前後関係から意味を推測する力も持っています。そのため、自分から新しい語彙を学ぶことをさぼってしまいます。上級を目指すために壁を乗り越えなければなりません。自分のレベルや興味にあった洋書を1冊読んでみるのはどうでしょうか。新しい語句は英英辞典で調べましょう。このレベルでは英語を英語のまま覚えた方が近道です。

Best Teacherの利用法:

Writingレッスンの際に、【単語】【フレーズ】にある語句も使ってみてください。よりナチュラルな会話になります(現在は初級のみご利用頂けます)。添削されたスク립トはネイティブが使うナチュラル表現が満載です。使えるように復習しましょう。PDFファイルにして保存していく方法、PDFを印刷して自分だけの教科書を作っていく方法もあります。Skypeレッスンでは、講師にどんどん質問をしてください。「言う」という単語でもsay, speak, talk, state, mention, express, tellなどの使い分けが必要です。Word choice「語の選択」は日本人感覚では間違いが多いです。講師にニュアンスなども教えてもらいましょう。「みんなの英会話」で他の生徒さんがシェアしてくれたスク립トを利用して語彙を増やすこともお勧めです。

文法

1 2 3 4 [5]

上級

文法が得意で人の間違いも見つけられるレベルです。講師経験のないネイティブスピーカーよりも詳しい知識を持っています。資格試験を受験される予定なら、さらに上を目指して頑張ってください。洋書の文法問題集がお勧めです。

Best Teacherの利用法:

文法に関しての間違いは添削されたスク립トで確認してみてください。講師のコメントも

参考になります。また、表示された弱点を文法書で確認して、練習問題を解いてみることも理解できるようになります。「みんなの英会話」で他の生徒さんがシェアしているスクリーンを読むこともお薦めです。Skypeレッスンで文法に関して質問する場合は、「ベテラン講師」で受講されると、詳しい説明をしてくれるはず。文法力が高い方は、文法よりネイティブのナチュラル表現をどんどん取り入れていってみたいはいかがでしょうか。

表現力

1 2 3 4 [5]

上級

海外でも英語を使用できるレベルです。英語は結論を言ってから理由を述べるということが多いです。そういった知識も持っているので、今後は話す内容の詳細を言えること、相手の意見なども尋ねるようにすると、もっと意思疎通ができるようになるでしょう。少々間違えても堂々と話すと考えや気持ちに通じるものです。日本語でも自分の意見をはっきり言えるの方が、表現力は上達が速いです。英語で会話をする機会を多く持つようにしていきましょう。

Best Teacherの利用法:

世界で通じる表現力をつけるためには、いろいろな人との会話に慣れなければなりません。毎日英語に触れるためにWritingレッスンを欠かさずに続けましょう。英語での表現方法は国籍や個人によって異なります。Skypeレッスンの中で個々の講師が使う英語をメモして自分の英語に取り入れるようにして、新しく覚えた単語や表現を会話の中で使ってみましょう。また、ネイティブ同士の会話で使うレベルのナチュラル表現を教わることもお薦めします。

総合評価

1 2 3 [4]

中上級

英語でコミュニケーションを取るには十分なレベルです。向上心も高いので、地道に英語の勉強を続けている人が多いです。言葉の世界は奥が深いので、「これで完璧」というレベルはありません。母国語である日本語でも知らない言葉があるはず。ビジネス英語を使う人は「専門分野の会話は得意だけど、ホームパーティなどでの会話が不得意だ」、逆に主婦の方は「日常会話はできるけれどニュースの英語は分からない」という人もいます。コミュニケーション力を伸ばすには、会話の相手に興味を持ち「聞き上手」「話し上手」になりましょう。多国籍の講師とレッスンをして様々な英語に触れていってください。また、問題集などでは手に入らない生きた英語を自分のものにしていくことをお薦めします。